ボイストレック
VN-6200
VN-3200
JP 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

失敗のない録音をするために試し録りをしてください。

保 証 書

本書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。お買い上げの日から１年以内に故障した場合は本書をご提示の上お買い上げの販売店または当社サービスステーションに修理をご依頼ください。

	無料修理保証期間	部　品　代	修　理　工　料
本　　体	1年	無　　料	
品　　名	ボイストレック	型　　名	VN–
シリアルNo.		お買い上げ日	年　月　日
販 売 店 名	無　効		

＜保証規定＞
1. この保証書は、取扱説明書、品質表示ラベル等の注意書にしたがった正常なお取扱いにより発生した故障に対して、お買い上げ日から満一年間、当社が無料修理の責任を負うことを保証するものです。
2. 有効期間内に故障して無料修理を受けられる場合は、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店又は別紙の当社サービスステーションに依頼してください。
3. 販売店、または当社サービスステーションにご持参いただくに際しての諸費用は、お客様にご負担願います。製品を送る場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。また販売店と当社間の運賃諸掛につきましては、輸送方法によって（問屋便以外を使用した場合）一部ご負担いただく場合があります。
4. ご転居、ご贈答品等でお買い上げ販売店に依頼できない場合は、最寄りの当社サービスステーションにお問い合わせください。
5. この保証書は、本書に明示した期間、条件の元において無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書は、オリンパスイメージング株式会社、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 本製品の故障に起因する付随的損害（録音、再生に要した諸費用及び録音、再生により得べかりし利益の損失等）については保証致しかねます。
7. 保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。
   イ. ご使用上の誤り及び当社サービスステーション及び指定する修理取扱い所以外で行われた修理・改造・分解・掃除等による故障。
   ロ. お買い上げ後の輸送、落下等による故障及び損傷。
   ハ. 火災・異常電圧・地震・水害・落雷・公害・その他、天災・地変による破損又は故障。
   ニ. 本書のご提示がない場合。
   ホ. 本書にお買い上げ年月日、シリアル No.、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
   へ. 電池等の消耗品による故障。
8. 保証の対象は本体のみです。

＜保証書取扱い上の注意＞
本書は日本国内においてのみ有効です（THIS WARRANTY CARD IS VALID ONLY IN JAPAN）。
販売店名およびお買い上げ年月日が記載されていることを確認してください。記入もれがあった場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

＜保証責任者・保証履行者＞
オリンパス イメージング株式会社
〒163-0914
東京都新宿区西新宿 2-3-1 新宿モノリス

使用上のご注意：

・ 録音、消去などの動作中に電池を抜くと、故障が発生し、本機をご利用いただけなくなる恐れがあります。
・ 直射日光下の車の中や夏の海岸など、高温・多湿の場所に放置しないでください。
・ 湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。
・ 水気がついたら、すぐに乾いた布で水分を拭き取りましょう。特に塩分は禁物です。
・ 清掃する場合、アルコールやシンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。
・ テレビ･冷蔵庫などの電気製品の上や近くに置かないでください。
・ 砂や泥をかぶらないようにご注意ください。修理不可能なほどの故障が生じる恐れがあります。
・ 強い振動やショックを与えないでください。
・ 水気の多い場所で使用しないでください。
・ 磁気カード（銀行のキャッシュカードなど）をスピーカーやイヤホンの近くに置くと､磁気カードに格納されたデータに異常が生じる恐れがあります。

〈データ消失に関する注意事項〉
・ メモリへの記録内容は誤操作、機器の故障、修理などで破壊されたり消える恐れがあります。
・ 大切な記録内容は、あらかじめメモに書き残されることをおすすめします。
・ 本製品の故障、当社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じたデータの消失による損害および逸失利益などに関し、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

J1-BS0124-02
AP0909

はじめに

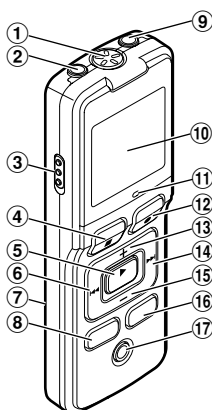
- 本書の内容については将来予告なしに変更する場合があります。商品名、型番など、最新の情報についてはカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
- 本書の内容については、万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたらカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
- 本書の著作権はオリンパス株式会社、およびオリンパスイメージング株式会社が所有しております。本書を無断で複製したり、複製物を無断で配布したりすることは著作権法により禁じられています。
- 本製品の不適当な使用による万一の損害や、逸失利益、または第三者からのいかなる請求に関しても、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。

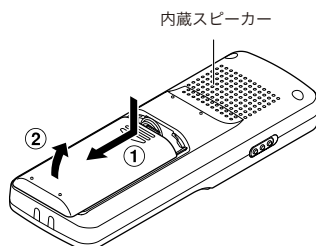
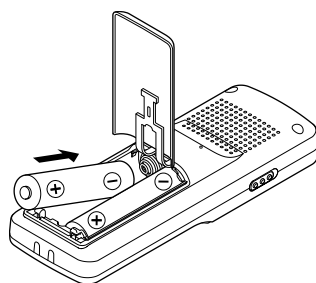
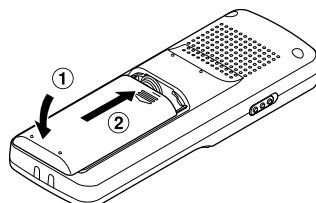
商標および登録商標について：

- ボイストレック（Voice-Trek）はオリンパス株式会社の登録商標です。

準備

◆ 各部のなまえ

① 内蔵マイク
② **マイク**ジャック
③ **ホールド**スイッチ
④ **停止**（■）ボタン
⑤ **再生**（▶）ボタン
⑥ ⏮ ボタン
⑦ 電池ぶた
⑧ **フォルダ／インデックス**ボタン

⑨ **イヤホン**ジャック
⑩ ディスプレイ（液晶表示パネル）
⑪ 録音／再生表示ランプ
⑫ **録音**（●）ボタン
⑬ **＋**ボタン
⑭ ⏭ ボタン
⑮ **ー**ボタン
⑯ **表示／メニュー**ボタン
⑰ **消去**（●）ボタン

◆ 電池を入れる

❶ 電池ぶたを上から押しながら、スライドさせて開ける

❷ 単 4 形電池の ⊕ と ⊖ を正しい向きで入れる

❸ 電池ぶたを完全に閉める

・ ディスプレイに［**CHK**］表示が点滅し、システムチェックが行われます。その後、「**時**」表示が点滅し、日付・時刻の設定画面になります（「**日付・時刻を合わせる（時計設定）**」を参照）。

システムチェックには数十秒かかる場合があります。

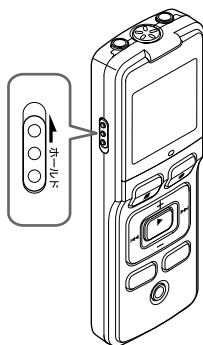
・ 本機では、別売のオリンパス製ニッケル水素充電池をご使用いただけます。オリンパス製充電器と併せてご利用ください。ただし電池残量表示が正しく表示されない場合があります。

電池を交換するめやす：

ディスプレイの電池残量表示に［▭］が表示されたら、本機を停止して、早めに 2 本とも新しい電池に交換してください。［▭］が点灯した場合は、動作が停止し操作できなくなります。また、ニッケル水素電池をご利用の場合は、電池残量が正しく表示されないことがありますので、［▭］が点灯した時点で電池を交換することをおすすめします。

ご注意：

・ 電池の交換をする場合は最新の設定を保持するために、**ホールド**スイッチを［**ホールド**］側にすることをおすすめします。**ホールド**スイッチを［**ホールド**］側にした場合は、その時点の各種設定を記憶します。

◆ 電源について

ホールドスイッチが電源ボタンの役割を果たします。
本機をご使用にならない場合は、停止状態で**ホールド**スイッチを［**ホールド**］側にすることで本機の電源が切れた状態になり、電池の消耗を最小限に抑えることができます。

電源を入れる：ホールドを解除する

電源を切る：**ホールド**スイッチを［**ホールド**］側にする

省電力機能について：

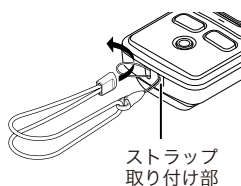
停止状態のまま 60 分以上経過すると、ディスプレイ表示が消え､省電力モードになります｡省電力モードを解除するには、いずれかのボタンを押してください。

◆ 誤操作を防止する／ホールド (HOLD) 機能

ホールドスイッチを［**ホールド**］側にすると、その状態を保ち、他のボタン操作を受けつけません。カバンやポケットに入れたときに誤ってボタンが押されても動作しないので、持ち運びに便利です。本機を使用する場合は必ず**ホールド**スイッチを解除してください。

ご注意：

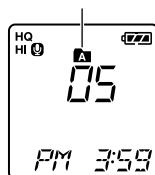
- 再生状態で**ホールド**スイッチを［**ホールド**］側にすると、再生中のファイルが再生を終了した時点でディスプレイが消灯します。
- 録音状態で**ホールド**スイッチを［**ホールド**］側にすると、録音可能時間がゼロになった時点で録音を終了し、ディスプレイが消灯します。
- ホールド中でもアラーム再生の設定時刻になるとアラームが鳴り出します。この場合は、ホールド中でもボタンの操作ができます。

◆ ストラップの付けかた

ストラップ
取り付け部

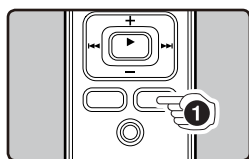
- ストラップは付属されていません。

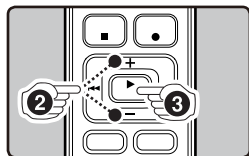
◆ フォルダについて

本機に［A］、［B］、［C］、［D］のフォルダがあります。
本機が停止中に**フォルダ／インデックス**ボタンを押すとフォルダが切り替わります。各フォルダに録音した音声は 1 件ごとにファイルとして保存されます。フォルダを使いファイルを分類すると、あとで目的のファイルを探すときに便利です。各フォルダには、最大で 100 件ずつのファイルを録音できます。

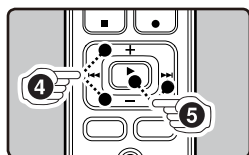
現在のフォルダ

◆ 日付・時刻を合わせる［時計設定］

日付と時刻を合わせておくと「いつ録音した」という情報がファイルごとに記録されます。録音したファイルの管理を容易にするために、あらかじめ日付・時刻合わせをしてください。

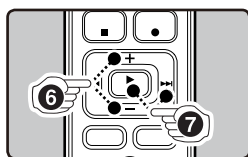
ご購入後初めてご使用になるときや電池を入れ替えた場合は、自動的に「時」表示が点滅します。手順 4 以降から設定を行ってください。

❶ 表示／メニューボタンを 1 秒以上押す

※ メニューモードに入ります。7 ページの「**メニューモードの基本的な操作方法**」をご参照ください。

❷ ＋またはーボタンを押して、［時計設定］を選ぶ

❸ 再生（▶）ボタンを押す

- ディスプレイに「**時**」が点滅表示され、日付・時刻の設定が開始されます。

❹ ＋またはーボタンを押して、「時」を選ぶ

❺ 再生（▶）または ▶▶I ボタンを押して、「分」の設定に移る

- ディスプレイに「**分**」が点滅表示されます。
- I◀◀ ボタンを押すと「**時**」の設定に戻ります。

❻ ＋または－ボタンを押して、「分」を選ぶ

・ 手順 ❺ と手順 ❻ を繰り返して、同じように「**年**」「**月**」「**日**」の順に設定します。

❼「日」を設定したあと、再生（▶）または ▶▶I ボタンを押す

・ 日付・時刻の設定を完了します。

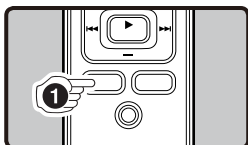
時計設定
'08 1.01

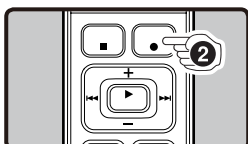
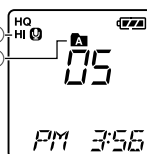
時計設定
'08 06. 14

ご注意：

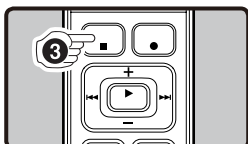
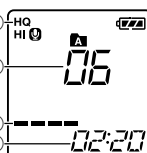
・ メニューの設定中に**停止**（■）ボタンを押すと、メニューモードを終了します。
・「**時**」「**分**」の設定中、**表示**／**メニュー**ボタンを押すたびに、AM、PM 表示と 24 時間表示が切り替わります。
・「**年**」「**月**」「**日**」の設定中、**表示**／**メニュー**ボタンを押すたびに、「**年**」「**月**」「**日**」表示の順序が切り替わります。

（西暦 2008 年 7 月 14 日表示例） → 7. 14 '08 → 14. 7 '08 → '08 7. 14

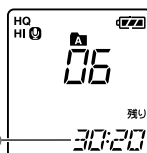
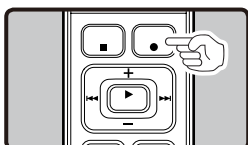
録音

❶ フォルダ／インデックスボタンを押して、フォルダを選ぶ

ⓐ 現在のマイク感度
ⓑ 現在のフォルダ

❷ 録音（●）ボタンを押して、録音を開始する

・ 録音／再生表示ランプが赤色に点灯し、録音を開始します。

ⓒ 録音モード
ⓓ ファイル番号
ⓔ 録音レベルメーター
ⓕ 録音経過時間

❸ 停止（■）ボタンを押して、録音を停止する

・ 録音を終了し、停止状態になります。
・ 録音した音声は、自動的にフォルダの最後に記録されます。

ⓖ 録音可能な残り時間

◆ 録音を一時停止する

一時停止する：

録音中に録音（●）ボタンを押す

・ ディスプレイに［**PAUSE**］と録音／再生表示ランプが点滅されます。

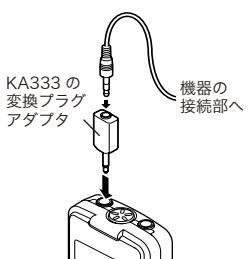
録音を再開する：

録音（●）ボタンをもう一度押す

・ 一時停止したところから録音を再開します。

◆ 録音に関するご注意

・ ディスプレイに［**FULL**］が表示されると、録音ができません。不要なファイルを消去してから録音してください。
・ 会議などの録音時、本機をテーブルに直接置くと、テーブルの振動を拾いやすくなります。本機とテーブルの間にノートやハンカチなどを敷き振動を伝わりにくくすることで、よりクリアに録音されます。
・ 録音可能な時間が 5 分以下になると録音可能な時間が表示され、**表示**／**メニュー**ボタンを押しても録音経過時間に切り替わりません。
・ 録音可能な時間が 60 秒以下になると録音 / 再生表示ランプが赤色に点滅し、30 秒、10 秒と残量が減るにつれて点滅が早くなります。
・ 録音一時停止のまま 60 分以上経過すると停止状態になります。
・ 会議、講演会などの録音は、話し手の声や音響状態によりはっきりとした録音ができない場合があります。より良い音質で録音したい場合、［**HQ**］モードでの録音や、外部マイク（別売）などの使用をおすすめします。

◆ 外部マイクや他の機器から録音する

マイクジャックに外部マイクや他の外部機器を接続し、音声を録音できます。

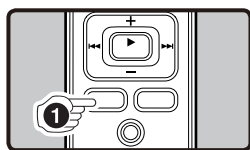
ご注意：

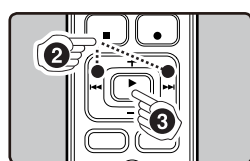
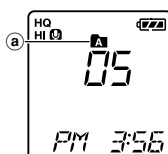
・ 外部マイクをご使用の際は、目的にあった指向性マイクやタイピンマイク（別売）などをご使用ください。
・ 外部機器との接続には、別売りのコネクティングコード KA333 と KA333 に同梱されているステレオ・モノラル変換プラグアダプタをご使用ください。
・ 本機では入力レベルの調整はできません。外部機器を接続する場合は、試し録りをして、外部機器の出力レベルを調節してください。

◆ ディスプレイ表示を切替える

本機はディスプレイ表示の切り替えが可能です。ディスプレイ表示をかえることにより、ファイルに関する情報や本機の状態を確認できます。

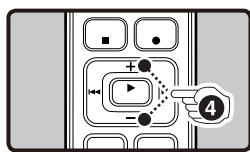
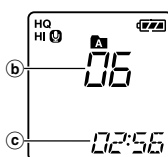
本機の状態	操作	ディスプレイ
停止中	**停止（■）**ボタンを押し続ける	押している間、フォルダ内のファイル総数と録音可能な残り時間を表示します。
録音中	**表示／メニュー**ボタンを押す	押すたびに、録音経過時間と録音可能な残り時間が切り替わります。
停止中または再生中	**表示／メニュー**ボタンを押す	押すたびに、再生経過時間 ➔ 再生残り時間 ➔ ファイルを録音した年月日 ➔ ファイルを録音した時刻 ➔ 再生経過時間・・・の順に表示が切り替わります。

再生

❶ フォルダ／インデックスボタンを押して、フォルダを選ぶ

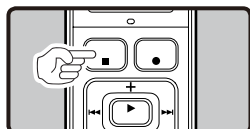
ⓐ 現在のフォルダ

❷ ▶▶I または I◀◀ ボタンを押して、再生したいファイルを選ぶ

❸ 再生（▶）ボタンを押して、再生を開始する

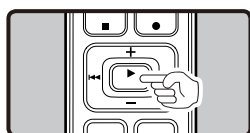
・ 録音／再生表示ランプが緑色に点灯し再生を開始します。

ⓑ ファイル番号
ⓒ 再生経過時間

❹ ＋または－ボタンを押して音量を調節し、聞きやすい音量にする

・ ディスプレイにボリュームレベルが 31 段階（[**00**]～［**30**]）で表示されます。

◆ 再生を途中で止める

再生を停止する：

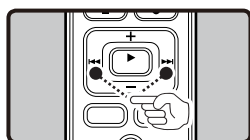
停止（■）ボタンを押す

・ 今再生していたファイルの途中で停止します。

再生を再開する：

再生（▶）ボタンを押す

・ 停止していたところから再生を開始します。

◆ 早送り・早戻しする

早送り：

再生中に ▶▶I ボタンを押し続ける

・ ▶▶I ボタンから手を離すと、その位置から再生を開始します。

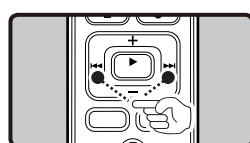
早戻し：

再生中に I◀◀ ボタンを押し続ける

・ I◀◀ ボタンから手を離すと、その位置から再生を開始します。

ご注意：

・ 早送り中にファイルの終わりまで進むと、一時停止します。さらに押し続けると早送りを続けます。
・ 早戻し中にファイルの先頭まで進むと、一時停止します。さらに押し続けると早戻しを続けます。
・ ファイルの途中にインデックスマークがついている場合は、インデックスマークの位置で一時停止します。

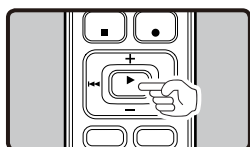
◆ ファイルの頭出しをする

再生中や遅聞き・早聞き再生中に、▶▶I または I◀◀ ボタンを押して、次または再生中のファイルの頭出しをする

ご注意：

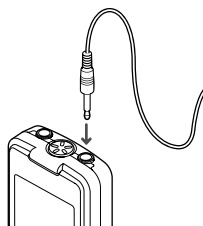
ファイルの途中にインデックスマークがついている場合は、インデックスマークの位置で再生を開始します。(「**インデックスマークをつける**」を参照)

◆ 再生速度を切替える

再生中に**再生**（▶）ボタンを押す

通常再生 → 遅聞き再生（0.75 倍速） → 早聞き再生（1.5 倍速） →（通常再生へ戻る）

ご注意：

- 遅聞き再生すると［S▶］が点灯し、早聞き再生すると［F▶］が点灯します。
- 遅聞き・早聞き再生中に**停止**（■）ボタンを押すか、ファイルの終わりまで進むと、停止状態になります。次のファイルの再生は通常の再生速度に戻ります。

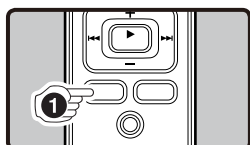
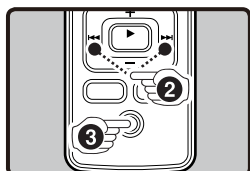
◆ イヤホンで聞く

イヤホンジャックにイヤホンを接続して聞くことができます。イヤホンを接続するとスピーカーから音はでません。再生はモノラルになります。

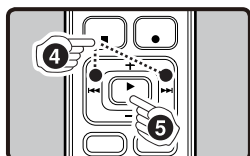
ご注意：

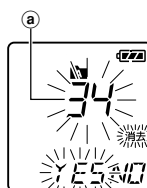
- 耳への刺激を避けるため、あらかじめ音量を十分に小さくしてからイヤホンを入れてください。
- 再生中イヤホンで聞くときは音量をあまり上げないでください。聴覚障害、聴力低下を引き起こす恐れがあります。
- VN-3200 には、イヤホンは付属されていません。市販のモノラルイヤホンをご使用ください。

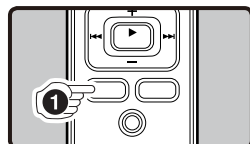
消去

不要になったファイルを簡単に消すことができます。消去したファイル以降のファイル番号は自動的に繰り上がります。

◆ ファイルを 1 件ずつ消去する

❶ **フォルダ／インデックス**ボタンを押して、目的のフォルダを選ぶ

❷ ▶▶I または I◀◀ ボタンを押して、消去したいファイルを選ぶ

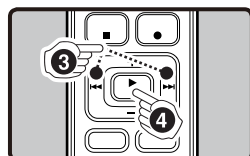
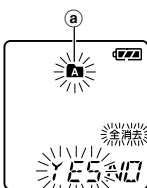
❸ **消去**（●）ボタンを押す

❹ ▶▶I または I◀◀ ボタンを押して、［**YES**］を選ぶ

ⓐ 消去したいファイル

❺ **再生**（▶）ボタンを押す

◆ フォルダ内のすべてのファイルを消去する

❶ **フォルダ／インデックス**ボタンを押して、消去したいフォルダを選ぶ

❷ **消去**（●）ボタンを 2 回押す

❸ ▶▶I または I◀◀ ボタンを押して、［**YES**］を選ぶ

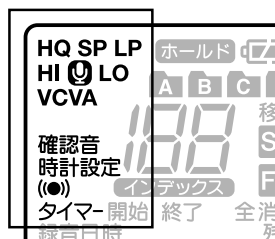
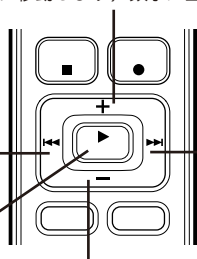
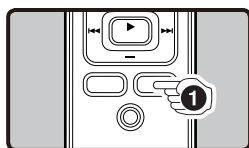
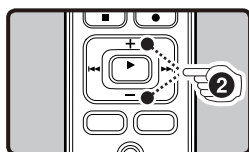
ⓐ 消去したいフォルダ

❹ **再生**（▶）ボタンを押す

ご注意：

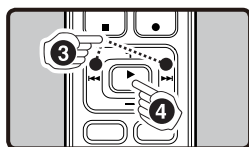
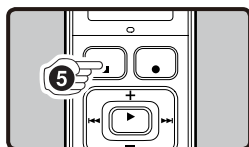
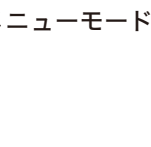
- 一度消去したファイルは元に戻すことができません。
- 設定中に 8 秒間操作を行わないと停止状態に戻ります。
- 消去を完了するまで数十秒かかることがあります。その間は絶対に電池を取り外さないでください。データが破損する恐れがあります。

メニュー機能

◆ メニューモードの基本的な操作方法

本機はメニュー機能を備え、各設定を変えることで、様々な状況に応じた使いかたができます。

メニュー設定画面

❶ 停止状態で**表示／メニューボタン**を 1 秒以上押す

❷ **＋**または**－**ボタンを押して、目的のメニュー項目を選ぶ

❸ **▶▶I** または **I◀◀** ボタンを押して、設定を変更する

❹ **再生（▶）**ボタンを押して、設定を確定する

❺ **停止（■）**ボタンを押して、メニューモードを終了する

ご注意：
- メニューの設定中に 3 分間何も操作しないと、停止状態に戻ります。この場合は選択途中の項目は設定されません。
- メニューの設定中に**停止**（■）ボタンを押すと、メニューモードを終了します。

◆ 録音モード［HQ SP LP］

現在の録音モード

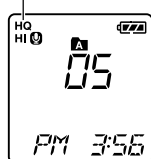
録音モードは、［**HQ**］（高音質録音）、［**SP**］（標準録音）、［**LP**］（長時間録音）から選べます。

モードの選択 ... ［HQ］、［SP］、［LP］

	HQ	SP	LP
VN-3200 録音時間	約 5 時間 0 分	約 13 時間 20 分	約 74 時間 40 分
VN-6200 録音時間	約 40 時間 30 分	約 107 時間 55 分	約 604 時間 15 分

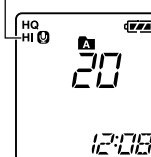
ご注意：
- 1 件のファイルで録音できる時間は電池持続時間に依存します。電池持続時間の詳細は「**主な仕様**」をご覧ください。
- 複数のファイルを録音すると録音時間が表の時間より短くなることがあります（録音可能な残り時間および録音時間表示はめやすとしてお使いください）。

◆ マイク感度［HI LO］

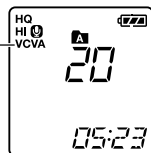
現在のマイク感度

使用目的に合わせてマイクの感度を切り替えられます。

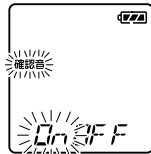
感度の選択 ... ［HI］、［LO］

HI	LO
周囲の音も録音できる高感度モード	口述録音に適した通常感度モード

ご注意：
- 失敗のない録音を行うために、録音前に試し録りをして状況に適したマイク感度を選んでください。
- ［HI］を選んだ場合は、高感度の特性を生かすため録音モードを［**HQ**］に設定して録音することをおすすめします。
- ［HI］に設定すると、周囲の環境によって雑音が大きくなる場合があります。

◆ 音声起動録音［VCVA］

音声起動録音（VCVA）とは、録音ボタンを押したあと、音声を感知すると自動的に録音が始まり、音声が小さくなると自動的に録音を一時停止する機能です。会議中の長い沈黙など自動的にカットして録音することにより録音時間を節約できます。
モードの選択 ...［On］、［OFF］

ご注意：
- 録音中に＋または－ボタンを押して、起動レベルを 15 段階に調整できます。
- 録音中は録音／再生表示ランプが点灯し、待機中は録音／再生表示ランプとディスプレイの［**VCVA**］が点滅します。

◆ 確認音について［確認音］

本機はボタン操作や誤操作を確認音でお知らせします。確認音を出したくない場合には鳴らないように設定できます。
モードの選択 ...［On］、［OFF］
ご注意：
- アラーム再生が設定されている場合は、確認音の設定が［**OFF**］でも、設定時刻にアラーム音が鳴ります。

◆ アラーム再生［((●))］

アラーム再生を設定すると毎日、同時刻に、ピッピッというアラーム音を 5 分間鳴らします。アラーム音が鳴っている間にホールドスイッチ以外のボタンを操作すると、あらかじめ設定したファイルが再生されます。アラーム再生できるファイルは 1 件です。アラーム再生したいファイルを選んでから設定を行ってください。

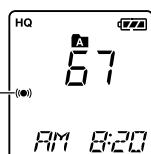
モードの選択 ...［SET］、［On］、［OFF］→［SET］選択後に再生（▶）ボタンを押し、時間設定

設定したアラーム設定を消去する：

メニューモードの［((●))］から［**OFF**］を選び、**再生（▶）**ボタンを押す

ご注意：
- フォルダに関わらず、一度設定したアラーム再生は、設定を［**OFF**］にして解除しない限り、毎日動作します。
- 設定済みの内容は、［**On**］を選んで**再生**（▶）ボタンを押すことで確認できます。
- アラーム音が鳴ってから 5 分以内にいずれかのボタンを押さないと、アラーム音が自動的に止まります。この場合は、設定したファイルは再生されません。
- 録音されたファイルがない場合は、アラームの設定ができません。

◆ タイマー録音［タイマー］

タイマー表示
HQ
HI
VCVA
確認音
時計設定
タイマー
SET

開始時間と終了時間を設定すると、自動的に録音を行い、タイマー録音が完了すると設定が解除されます。
モードの選択 ...［SET］、［On］、［OFF］→［SET］選択後に再生（▶）ボタンを押 し、時間設定

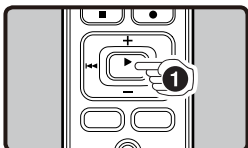
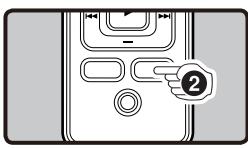
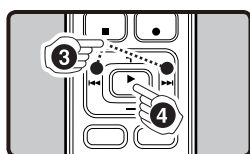
設定したタイマー設定を消去する：

メニューモードの［タイマー］から［**OFF**］を選び、**再生（▶）**ボタンを押します。

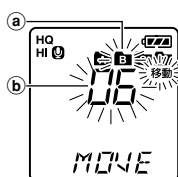
ご注意：
- 設定済みの内容は、［**On**］を選んで**再生**（▶）ボタンを押すことで確認できます。
- タイマー録音で指定できるのは時間のみです。録音モードやマイク感度、VCVA、フォルダの各設定は、タイマー録音設定前の状態で動作します。
- 録音可能な残り時間を超えるようなタイマーの設定はできません。
- 100 件のファイルがあるフォルダにタイマーの設定は出来ません。また、タイマー設定の開始時間に 100 件のファイルがフォルダにある場合は、タイマー録音が動作しなくなります。
- タイマー設定時間以外でも録音できます。ただしタイマー設定後に録音したことにより、録音可能な残り時間が、タイマー設定時間よりも少なくなれば、タイマー録音は途中で止まります。
- 録音している最中に、タイマー録音の開始時間になっても、現在行っている録音が優先されます。

その他の機能

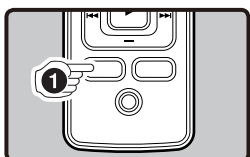
◆ ファイルを移動する

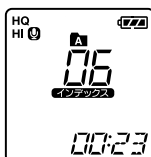
［A］、［B］、［C］、［D］の各フォルダに録音したファイルを別のフォルダに移動できます。移動したファイルは移動先のフォルダの一番最後に加えられます。

❶ 移動させたいファイルを選び、**再生**（▶）ボタンを押して再生する

❷ ファイルを再生中に、**表示／メニュー**ボタンを 1 秒以上押す

❸ ▶▶I または I◀◀ ボタンを押して、移動先のフォルダを選ぶ

❹ 再生（▶）ボタンを押す

ⓐ 移動先のフォルダ
ⓑ 移動先のファイル番号

ご注意：
- ディスプレイに移動先のフォルダとファイル番号が表示され、移動が完了します。
- 移動先のフォルダのファイル数が最大（100 件）の場合は、［**FULL**］と警告表示され、移動できません。

◆ インデックスマークをつける

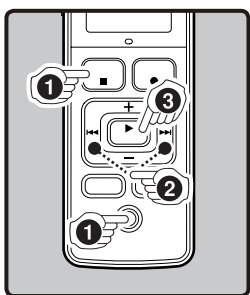
1 つのファイル内で聞きたい位置をすばやく探せるように、インデックスマークをつけることができます。インデックスマークがあると、再生中に ▶▶I または I◀◀ ボタンを操作することで、すばやく聞きたい位置から再生できます。

❶ **録音中（録音一時停止中）または再生中にフォルダ／インデックスボタンを押す**

- ディスプレイにインデックス番号が表示され、インデックスマークがつきます。

- インデックスマークをつけたあとも録音または再生は続きますので、同様の操作で他の場所にインデックスマークをつけることができます。

インデックスマークを消去する：

ファイルを再生し、ディスプレイにインデックス番号が表示されている間に、**消去**（●）ボタンを押します。

ご注意：
- インデックスマークは 1 つのファイルに最大で 10 件までつけることができます。
- 消去したインデックスマーク以降のインデックス番号は自動的に繰り上がります。

◆ お買い上げの状態に戻す

すべてのファイルを消去し、現在の日付・時刻など各種設定をすべてお買い上げ時の状態に戻せます。

❶ **停止（■）ボタンを押しながら消去（●）ボタンを 3 秒以上押す**

❷ **▶▶I または I◀◀ ボタンを押して、［YES］を選ぶ**

❸ **再生（▶）ボタンを押す**

- 8 秒間操作しないと、解除され停止状態になります。

安全に正しくお使いいただくために

お読みになったあとは、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。
- **安全に関する重要事項は、以下の表示と文章で示されます。あなたと他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、必ず守ってください。**
- **表示の意味は、次のようになっています。**

⚠ 警告	この表示は、「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示します。
⃠ 禁止	この記号は、決してしてはいけない「禁止」内容を表しています。図または文章で具体的な禁止内容を示します。
❗ 強制	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容を表しています。

◆ 電池について

⚠ 警告

⃠ **本機に指定されてない電池を使わないでください。**

⃠ **火の中への投入、加熱、⊕ と ⊖ 極間のショート、分解をしないでください。**

⃠ **古い電池と新しい電池、種類、メーカーの異なる電池を使わないでください。**

⃠ **電池は幼児・子供の手の届くところに置かないでください。**
- 電池は幼児・子供が飲み込む恐れがあります。
- 万一飲み込んだ場合は、直ちに医師に相談してください。

⃠ **電池の極性（⊕ と ⊖）を逆に入れないでください。**
- 電池は、液漏れ、発熱、発火、破裂する恐れがあります。
- 表面の被覆の破れた電池を使わないでください。
- 長期間使用しない時は、必ず電池を取り出して保管してください。
- 使用済みの電池は接点部分にテープを貼って絶縁し、一般廃棄物として各自治体の指示に従って廃棄してください。
- 使えなくなった電池は速やかにボイストレックから取り出してください。液漏れの恐れがあります。

⃠ **万一、使用中に異常な音がする、異常に熱い、焦げ臭い、煙が出るなどの異常を感じたら、**

① 火傷に注意しながら速やかに電池を抜いてください。
② お買い上げ店またはオリンパスサービスステーションへ修理に出してください。放置すると火災や火傷の原因となります。

◆ 本機について

⚠ 警告

分解、修理、改造をしないでください。

・ 感電やけがの恐れがあります。

操作前から、音量（ボリューム）を上げないでください。

・ 聴覚障害、聴力低下を引き起こす恐れがあります。

車両（自転車、バイク、車など）の運転をしながら操作しないでください。

・ 交通事故などの原因となります。

電池やこの製品を幼児、子供の手の届く範囲に放置しないでください。

・ 幼児、子供の近くで使用する時は細心の注意を払い、不用意に製品から離れないでください。
・ 幼児、子供には警告・注意の内容の理解ができませんし、加えて以下のような事故の恐れがあります。

例えば

・ 一誤ってイヤホンコードを首に巻き付け、窒息する。
・ 一操作を誤りけがや感電事故などを起こす。

水に落としたり、内部に水や金属、燃えやすい異物が入ったら、

① 速やかに電池を抜いてください。
② お買い上げ店およびオリンパスサービスステーションへ修理をご依頼ください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。

航空機内や病院などで使用に制限のある場所でのご使用をお避けになるか、その場所の指示にしたがってください。

故障かな？と思ったら

Q-1 **操作を受けつけない。**
A-1 **ホールド**スイッチが［**ホールド**］側になっていませんか？
電池が消耗していませんか？
電池は正しく入っていますか？

Q-2 **再生してもスピーカーから音が聞こえない、音が小さい。**
A-2 イヤホンジャックにイヤホンが接続されていませんか？
ボリュームボタンの操作で適切な音量に調節してありますか？

Q-3 **録音できない。**
A-3 本機が停止中に**停止**（■）ボタンを押し続けると、
・録音可能時間がゼロになっていませんか？
・ファイル件数が 100 件になっていませんか？
録音（●）ボタンを押すと［**FULL**］と表示されませんか？

Q-4 **再生の速度が早い（または遅い）。**
A-4 早聞き再生（または遅聞き再生）になっていませんか？

◆ アフターサービスについて

お買い上げいただきました本機を安心してご愛用いただくために当社では、次のアフターサービス体制をとっております。 ユーザー登録を行っていただくと、各種サービス情報をお届けできます。
http://olympus-imaging.jp/ からお願いします。

● **オリンパスホームページ：**
http://www.olympus.co.jp で IC レコーダー（ボイストレック）および関連製品の技術情報を提供しております。

● **製品に関するお問い合わせは：**
オリンパスカスタマーサポートセンター
Tel： フリーダイヤル 0120 − 084215 ／携帯電話・PHS：042 − 642 − 7499
Fax：042 − 642 − 7486

※ カスタマーサポートセンター・修理センターおよびサービスステーションの営業日・営業時間、最新情報についてはオリンパスホームページ http://www.olympus.co.jp/ から「お客様サポート」のページをご参照ください。

● **修理に関するお問い合わせは：**
お買い上げ店か、お近くのオリンパスサービスステーションにお問い合わせください。当社では本機の補修用修理部品は、製造打ち切り後 6 年間をめやすに保有しており、期間中は、原則として修理をお受けいたします。また期間後であっても修理可能の場合もあります。なお保証期間経過後の修理は有料となります。また、保証期間中でも運賃など諸費用は、お客様にご負担をお願いいたします。製品を送る場合は、必ず書留小包または宅配便をご利用ください。

主な仕様

記録媒体：
内蔵型フラッシュメモリー
総合周波数特性：
HQ モード： 200Hz 〜 7900Hz
SP モード： 300Hz 〜 4700Hz
LP モード： 300Hz 〜 2900Hz
録音時間：
VN-3200（128 MB）
HQ モード： 約 5 時間 0 分
SP モード：約 13 時間 20 分
LP モード：約 74 時間 40 分
VN-6200（1 GB）
HQ モード：約 40 時間 30 分
SP モード：約 107 時間 55 分
LP モード：約 604 時間 15 分
内蔵マイク：
エレクトレットコンデンサーマイクロホン（モノラル）
内蔵スピーカー：
φ 28 丸型ダイナミックスピーカー
イヤホンジャック（モノラル）：
φ 3.5mm、インピーダンス 8 Ω
マイクジャック（モノラル）：
φ 3.5mm、インピーダンス 2 kΩ
実用最大出力：
120mW（スピーカー 8Ω）
電源：
単 4 形電池 2 本（LR03）／ニッケル水素充電池 2 本
電池持続時間：
アルカリ電池：
HQ モード：約 34 時間
SP モード： 約 39 時間
LP モード： 約 32 時間
ニッケル水素充電池：
HQ モード：約 18 時間
SP モード： 約 22時 間
LP モード： 約 17 時間
（当社規定による連続録音測定値）
外形寸法：
102mm（長さ）× 36mm（幅）× 20.5mm（厚み）（最大突起部含まず）
質量：
63g（電池含む）
同梱品：
本体
単 4 形アルカリ電池（2 本）
取扱説明書（保証書付き）
サービスステーションリスト
イヤホン（VN-6200 のみ）

・ 本機の仕様および外観は性能改良などのため、予告なく変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。
・ 電池寿命は使用電池・使用条件により大きく変わります。
・ お客様が録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
・ お客様が紛失された同梱品を再度必要とされる場合には、有料でのご購入となりますので、大切に保管してください。

◆ アクセサリー（別売）

単 4 形ニッケル水素充電池／充電器セット： BC400
単 4 形ニッケル水素充電池： BR401
コネクティング・コード（イヤホンジャック ↔ マイクジャック）： KA333
単一指向性モノラルマイクロホン（口述録音用マイク）： ME52
モノラルタイピンマイク（全指向性）： ME15
テレフォンピックアップ： TP7